

地域貢献への取り組み

佐賀信用金庫と地域社会 地域社会の再生・活性化をめざして

当金庫の地域経済活性化への取り組みについて

当金庫は、佐賀県および福岡県大川市を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、

お客様（会員）

1 預金積金について

平成20年3月末の預金積金残高は前期比27億円増加し1,049億円となりました。

当金庫では、地域のお客様の着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、「安全」「確実」「気軽」にご利用いただけるように、また、目的や期間に応じて選択いただけますよう各種預金を取り揃えております。今後も新商品の開発やサービスの一層の充実に向け努力してまいります。

預金積金残高 [104,905百万円]

2 貸出金について

当金庫は、預金者の皆様に対する責任に応えるべく、出資者である会員の皆様へのご融資を基本として、地元中小企業者の健全な発展と地域社会の繁栄に向けて、多数者利用の原則に基づく融資を心掛けております。平成20年3月末時点で中小企業に対し設備資金に185億円、運転資金に175億円をご融資しております。また、個人のお客様には住宅ローンに118億円、消費者ローンに35億円をご融資しております。今後もお客様の様々な資金ニーズに応える商品開発や迅速な対応を心掛け、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給に努めます。

貸出金残高 [61,854百万円]

預金積金に占める貸出金の割合 [58.96%]

会員数10,442人
出資金残高
【172百万円】

預金積金

出資金

佐賀信用金庫

7 体制について (常勤役職員数:151人、店舗数:14店)

貸出金

支援サービス

お客様（会員）

事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

※計数は平成20年3月末現在

4 貸出金以外の運用について

当金庫は、お客様の預金をご融資による運用の他に、預け金や有価証券等による運用も行っております。

預け金は前期比35億円増加し284億円となりました。また、有価証券は国債や公社債等を中心に債券を購入しており、安全性に配慮した運用に努め、期末残高は前期比2億円減少して184億円となりました。

余資運用残高【47,200百万円】※余資とは預け金、有価証券等のことです。

5 今期決算について

本業の利益を示す業務純益は、貸出金利息、預け金利息の増加や経費の削減などにより、前期比8百万円増加し522百万円となりました。また、経常利益は、不良債権処理額が減少したことにより前期比75百万円増加し192百万円となりました。当期純利益は、本店土地の地価の下落による減損損失の計上や償却債権取立益が減少したことから前期比8百万円減少の102百万円となりました。今後も積極的な事業展開と安定的な収益確保により「安心と信頼」のさらなる向上に努めてまいります。

3 取引先への支援等について

当金庫は、業績低下等に苦慮しているお客様に親身になって相談し、業績、財務内容について一歩踏み込んだ分析を行っています。平成19年度は20先のお取引先に対し、財務体質強化や経営改善計画書へのアドバイス、経営改善計画の実行状況のフォローアップを行うなど、金銭面だけではなく、生きた支援を心がけており、その結果、債務者区分が1位ランクアップいたしました。また、経営者の異業種交流・親睦を図る場として、「朋友会」(西支店)を昭和62年に発足、お客様相互の発展と繁栄のお手伝いをしております。その他ファイナンシャルアドバイザー、宅地建物取引主任者、年金アドバイザーなど専門スタッフを擁しており、お客様への情報サービス、相談業務にお応えしております。

6 文化的・社会的貢献について

1. 文化活動

観光産業の振興と地元商店街の活性化の一環として開催されています「佐賀城下ひなまつり」イベント事業に協力し、本店ロビーにおいてひな人形の展示を行うなど、各種展示会等に対しロビーの無料開放を行っています。

2. 環境への取り組み

店周の清掃活動や花壇の整備など「環境美化運動」を実施しています。

3. 福祉活動

毎年6月「信用金庫の日」に因み、献血活動などを行っています。

4. 地域行事への参加

「栄の国まつり」「鳥栖山笠」「古湯マラソン」など各種の地域行事へ参加しています。

5. スポーツ振興への支援

地区的ソフトボール大会やグランドゴルフ大会への参加、インターナショナルバルーンフェスタのサポートスタッフ派遣など各種大会支援を行っています。

6. 寄付

赤い羽根共同募金、更正保護のための寄付金などを贈呈しております。

信用金庫の特性

「この街と生きていく。」これは地域との共存共栄をめざす信用金庫の決意です。

さがしんきんは地域を地盤とし、地域に根を張り、地域とともに歩んでまいりました。

地域経済社会が長期にわたる不況によって疲弊している今こそ、その真価を發揮し「中小企業の支援・育成」、「地域住民の生活向上」を通じて地域経済の再生・活性化の一翼を担いたいと考えています。

■ 信用金庫とは

信用金庫は、中小企業金融と個人金融の分野を中心に、「相互扶助」という仕組みを活用して事業を行っている非営利組織の金融機関です。また、信用金庫を支えていただいているお客様や会員は、例外なく信用金庫と同じ地域で生活を営み、事業を営んでおります。このように、信用金庫は地域社会と最も密接に結びついた金融機関ですので、地域そのものを持続的に発展させていくという使命を地域社会の皆様と分かち合っています。

■ 信用金庫・銀行・信用組合の違い

同じ金融機関でも、経営理念の違いでそれぞれの組織のあり方が違います。銀行は株式会社であり、株主の利益が優先されます。一方、信用金庫は地域の方々が利用者・会員となって互いに地域の繁栄を図る、相互扶助を目的とした協同組織の金融機関で、主な取引先は中小企業や個人です。利益第一主義ではなく、会員すなわち地域社会の利益が優先されます。さらに、事業地域は一定の地

域に限定されており、地域で集めた資金はすべてその地域の発展に活かされる点も銀行と大きく異なります。信用組合は、信用金庫と同じ協同組織の金融機関ですが、根拠法や会員（組合員）資格が異なります。預金の受け入れについても、信用組合は原則として組合員が対象であるのに対し、信用金庫は制限がないなど業務の範囲も異なります。

■ 信用金庫には次のような取引制限があります

■ 組織は？

しんきんは、公共性を兼ね備えた会員制度による協同組織の金融機関です。一定地域内の中小企業や住民の方々を会員としています。また、ご融資は会員を原則としていますが、会員以外の方々へのご融資（700万円以下）も認められており、預金などはどなたでも広くご利用いただけます。

■ 会員は？

しんきんの事業地域にお住まいの方・お勤めの方・事業所をお持ちの方及びその役員の方なら、会員になっていただくことができます。ただし、しんきんは中小企業のための金融機関ですので、事業者の場合は、従業員が300人以下か、資本金が9億円以下の方が会員になることができます。

■ 地域は？

しんきんは、地域の金融機関ですから、一定の地域内で事業を行っています。地域で集めたお金は、その地域に還元されています。しんきんが、地域密着型といわれるのは、このような制度の特質によるところが大きいといえるでしょう。

■ 大口信用供与規制について

信用金庫は信用金庫法により大企業への融資は制限されています。また同一人及び同一グループに対する信用供与（貸出金・債務保証等）の限度額も制限されており、当金庫の場合下記のとおりとなります。

①同一人自身への信用供与限度額

単体自己資本比率の「自己資本の額」
×25%

②同一人グループへの信用供与限度額

単体自己資本比率の「自己資本の額」
×40%

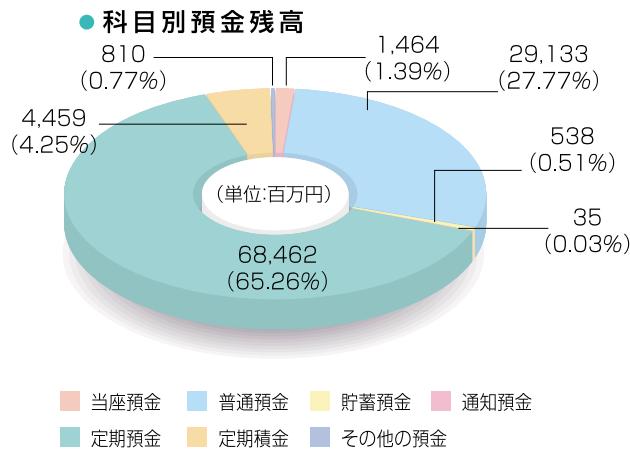
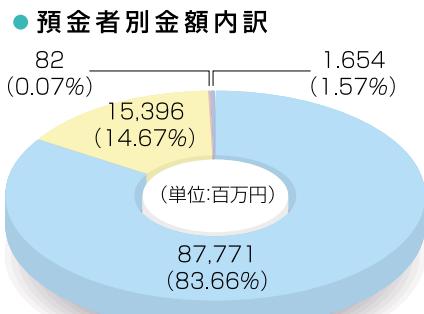
当金庫における①の額は17億円、②の額は28億円となります。なお、平成20年3月末現在において同限度額を超過している融資先はございません。

*同一人グループとは、同一人自身とみなされる親・子・兄弟会社をいいます。

預金に関する事項

お客様の資産づくりのお手伝いをいたします！

預金積金の状況



■ 個人 ■ 一般法人 ■ 金融機関 ■ 公金

■ 当座預金 ■ 普通預金 ■ 貯蓄預金 ■ 通知預金
■ 定期預金 ■ 定期積金 ■ その他の預金

預金積金残高合計 104,905百万円

● 個人預金残高推移

低金利で普通預金等に滞留していた預金が金利が上昇してきたため定期預金に振り替え個人の定期預金は2,555百万円増加しています。個人預金は全体としては、前期比、1,928百万円増加の87,771百万円となりました。



おもと定期

- お取扱い対象 | 当金庫で年金受給中の方
- お預入期間 | 1年もの
- お預入限度額 | 200万円まで
- お取扱い期間 | 平成21年2月28日まで
- 金利 | 店頭表示金利+0.1%

ゆめこいえびす定期預金

- お取扱い対象 | 個人のお客さま
- ご預金の種類 | スーパー定期1年もの
- お預入限度額 | 30万円～1,000万円未満
(ボーナスは10万円から)
- 金利 | 店頭表示金利+0.02%

※金利情勢により上乗せ幅等が変更となる場合もございますのでご留意ください。

※この他、「年金予約定期」「ポイント定期」など取り揃えております。詳しくはお近くの窓口までお問い合わせください。

貸出金に関する事項

お客様の資金ニーズにお応えいたします。

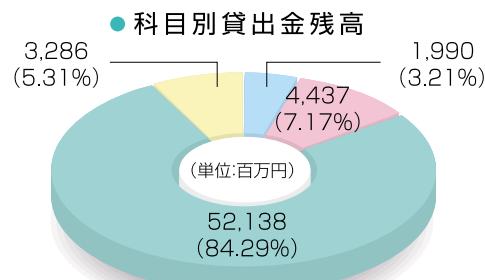
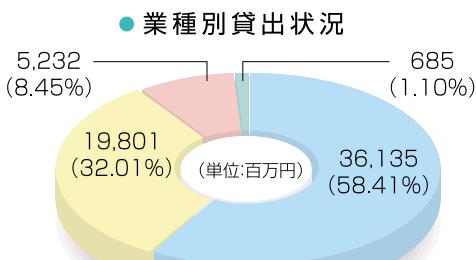
お客様からお預入れいただいた預金積金につきましては、お客様の様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客様や地域社会に還元しております。

貸出金の状況

1. 業種別・科目別貸出状況

当金庫の主要な取引先は中小企業者向けとして貸出金総額の58.41%を占めています。

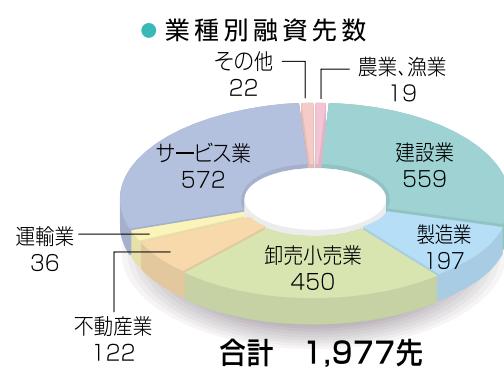
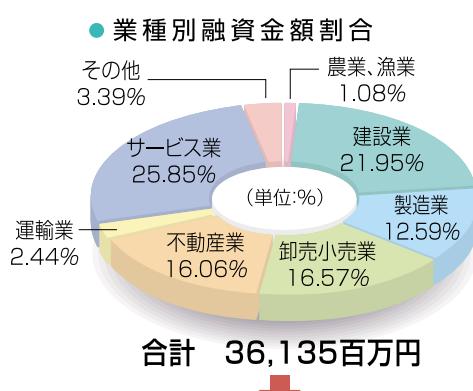
また、地域金融機関としてのもうひとつの役割である国民大衆への金融、いわゆる住宅ローンを中心とする個人向け貸出にも力を入れています。



貸出金残高合計 61,854百万円

2. 中小企業者向け貸出状況

下図のように取引はサービス業が最も多く、次いで建設業、卸売・小売業の順になっております。



● 制度資金の取扱状況

制度融資とは、経営の合理化および安定強化等を図るために必要な資金の融資を促進することにより、中小企業の振興、育成、活性化を図ることを目的として創設されたものです。当金庫においては、佐賀県をはじめ市町村制度融資の取扱窓口として、中小企業者の資金ニーズにお応えする取り組みを行っており、平成20年3月末において、**1,514件、6,508百万円**のご利用をいただいております。

● 主な県の制度融資

制度名称	資金使途等	借入条件等		
		貸付限度額	貸付期間	貸付利率
中小企業振興貸付	一般的な運転、設備資金	設備(運転含む) 4,000万円	10年	2.80%
		運転 1,500万円	5年	
短期運転貸付	商品仕入、ボーナス支給等	運転 500万円	1年	2.00%
小規模事業貸付(一般)	一般的な運転、設備資金	運転・設備 1,600万円	設備10年	2.40%
		運転・設備 1,250万円	運転 5年	2.00%

(注) 貸付利率は、平成20年4月1日現在です。また、信用保証料が0.5%~2.2%以内で別途必要となります。

※上記の他、経営安定化貸付、創業支援貸付、経営革新支援貸付等様々な制度がございます。

また、一般保証制度の「設備投資支援資金アタック」「がんばる企業支援資金3000」等のお取扱いも行っております。

ご利用に際してのご質問等ございましたら、お近くの窓口までお気軽にご相談ください。

3. 個人向け貸出の状況

当金庫では、さまざまな住宅ローンプランや消費資金向けローンを取り揃えており、住宅資金、教育資金、マイカー購入資金などのご相談・受付から事務処理まで、迅速に対応してまいります。

● 消費者ローン・住宅ローン残高



住宅ローン 住まいのいちばん

- ご融資金額 | 最高8,000万円まで
- 貸付期間 | らくらく最長35年返済
- 資金用途 | 新築・増改築からローンの借換えまで、様々なプランを取り揃えております。

教育ローン 春一番

- ご融資金額 | 500万円以内
- 貸付期間 | 最長10年
- 資金用途 | 入学金、授業料、教育関連資金

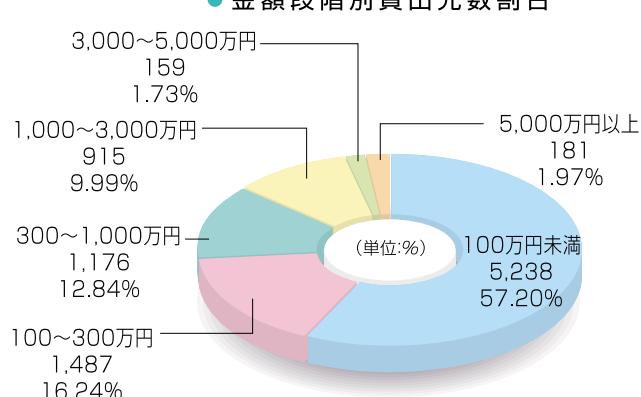
※詳しくはお近くの窓口まで、お気軽に御相談ください。

しんきん福祉ローン

- ご融資金額 | 500万円以内
- 貸付期間 | 8年以内
- 資金用途 | 介護機器購入、介護施設の設備等

4. 金額段階別貸出状況

貸出先数のうち100万円未満の対象が57.20%を占めており、当金庫が中小企業専門金融機関であるとともに、国民大衆のための金融機関であることを示しています。



合計 9,156先

(注) 「～」は「以上～未満」を表します。

取引先への支援等

地域経済の活性化に努めます。

● 取引先への経営改善支援

平成19年度は、業績低下に苦慮されている20先について、業績、財務内容について一歩踏み込んだ分析を行い、打開のための改善策、経営改善計画書へのアドバイスを行うなどの経営改善支援を行いました。その結果、1先の債務者区分がランクアップいたしました。

今後も経営改善支援を継続的に実施し、事業所の再生・活性化に努めます。

	期初 債務者数	うち経営改善 支援取組み先数 α	うち期末に債務者区分が ランクアップした先数 β	うち期末に債務者区分が 変化しなかった先数 γ	うち再生計画を 策定した先数 δ	(単位:先数)	(単位:%)	
							経営改善 支援取組み率 α/A	ランク アップ率 β/α
正 常 先 ①	2,179	1		1	1		0.0%	
要 覧 発 表 う ち そ の 他 要 注 意 先 ②	384	14	0	12	14		3.6%	0.0%
うち 要 管 理 先 ③	13	4	0	4	4		30.8%	0.0%
破 純 懸 念 先 ④	86	1	1	0	1		1.2%	100.0%
実 質 破 純 先 ⑤	81	0	0	0	0		0.0%	—
破 純 先 ⑥	32	0	0	0	0		0.0%	—
小計(②～⑥の計)	596	19	1	16	19		3.2%	5.3%
合 計	2,775	20	1	17	20		0.7%	5.0%
								100.0%

注)期初債務者数および債務者区分は19年4月当初時点で整理

・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。

※経営改善支援取組み先の定義についてはこれまでと同様ですが、詳細については別紙「経営改善支援取組み先の定義について」を参照。

・ β には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は α に含めるものの β に含めない。

・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は β に含める。

・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理すること。

・期中に新たに取り組みを開始した取組み先については本表に含めない。

・ γ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。

・ α には正常先については正常先の債務者数に計上のこと。

・「再生計画を策定した先数 δ 」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」

● 創業・新事業への支援に向けた取り組み

企業の将来性や技術力を的確に評価できる人材の育成を目的とし、九州北部信用金庫協会主催の「融資渉外講座」を3名が受講しました。

また、佐賀県地域産業支援センターとの情報交換会を開催するなど、今後も同センターとの連携を図り、支援ニーズ発掘のための情報収集活動を図ります。

● 事業再生に向けた取り組み

中小企業支援スキルの向上を目的とし、九州北部信用金庫協会主催の「中小企業支援講座」を2名が受講しました。

また、中小企業再生支援協議会への協力とその機能の活性化を図り、勉強会を開催するなど積極的な再生支援活動を行っています。

● 担保・保証に過度に依存しない融資の取り組み

商工会議所会員向け無担保ローン「しんきんサポートローン」の取扱いを行っております。また、無担保私募債の引受けの実績が今までに1件あり、様々な手法に取り組んでおります。

平成20年3月末実績

動産債権譲渡担保融資	3件	106,640千円
信用金庫保証付私募債	1件	100,000千円
商工会議所メンバーズ融資	1件	320千円

● 経営相談業務への取り組み

平成19年11月中小企業基盤整備機構との共催で「中小企業会計啓発・普及セミナー」を開催しました。同セミナーに50名の経営者、後継者の方が参加されました。

● 相談業務・情報提供活動

地域の皆様からご要望のある、様々なご相談や情報提供サービスの充実に努めております。「しんきん経営情報」や「楽しいわが家」の配布や、当金庫のファイナンシャルアドバイザーによる資産の有効活用等の相談、情報提供をはじめ、無料年金相談会の開催など、より身近な金融機関として皆様の事業やくらしのお役に立てますよう努めています。



	開催場所	開催日時	お問い合わせ先
年金相談会	本支店巡回	平日 AM10:00～PM3:00	業務部 TEL(0952)22-2493

● 当金庫のファイナンシャルアドバイザーのご紹介

氏名	所属	氏名	所属
園田 義治	本店 営業部	大木 幸一郎	尼 支 店
築山慎一郎	本店 営業部	野口 靖弘	高木瀬 支店
元村 敬信	本店 営業部	幸尾 高志	高木瀬 支店
寺崎 和正	早津江支店	三瀬智徳	鳥 棚 支 店
高取 勲	早津江支店	中島義幸	鳥 棚 支 店
中島 康夫	神野 支店	高柳久義	天 祐 支 店
久保英隆	西 支 店	村島利弘	北川副 支店
古賀敏文	西 支 店	永田利男	北川副 支店

(平成20年7月1日現在)

顧客ネットワーク化の取り組み

サークルのご紹介

● おもと 万年青会(年金友の会)

当初、昭和57年に鳥栖支店にて年金受給者でつくる「信寿会」として発会。その後昭和63年に「万年青会」として全店的にネットワーク化されました。

当金庫で年金をお受取いただると、「万年青会」会員として登録させていただき、メリットいっぱいの会員特典がご利用いただけます。

会員特典

1. お誕生日プレゼント

会員全員の方にお贈りしています。

2. 親睦旅行の実施

会員の方を対象とした小旅行を実施しています。

3. 観劇会への無料ご招待

2年に1回、会員全員の方を無料でご招待しています。

4. 優遇金利定期預金「おもと定期」をお取扱しています

お一人様200万円まで。「+0.1%」の1年定期です。

5. 現金自動機(ATM)の利用手数料が無料となります

6. しんきん健康サポートプラン

健康・医療等の電話相談、各種情報提供サービスが無料でご利用できます。

■ しんきん健康ダイヤル

ご自宅のお電話で次のサービスがご利用できます(無料)

- 健康・医療相談

- 年金相談

- 在宅介護情報

- 介護相談

- 全国の医療機関情報

- 福祉施設情報

- 栄養相談

- 公的介護支援相談

- 健康増進施設情報

- 市町村行政福祉サービス情報

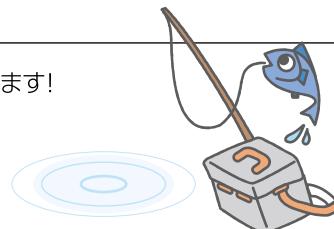
(会員数7,807名 平成20年6月現在)

● 釣友会(ちょうゆうかい)

昭和48年から釣り好きの仲間が集まってにぎやかに年4回釣り大会を行っています!

(キス釣り大会、ハヤ釣り大会、五目釣り大会、フナ釣り大会)

(会員数35名)



● 朋友会(ほうゆうかい)

昭和62年、西支店にて「しんきんジュニアクラブ」として発会。平成12年5月に「朋友会」と名称変更し、活動中です。

この会の目的は「当金庫に取引を持つ事業経営者及びこれに準ずる者が事業の総合的な改善を図り、地域社会との調和と発展に寄与するとともに、わが国経済の発展と繁栄に寄与すること。」です。

この会は、目的を遂げるため次の事業を行っています。

1. 会員の親睦及び相互の啓発向上に資する事業
2. 地域社会との協調と進展を図るための事業
3. 事業の総合的な改善発展を図るための研究会等の事業

4. 地域社会の福祉向上に資するための事業
5. その他この会の目的を達成するために必要と認められる事業

(会員数22名)

文化的・社会的貢献に関する事項

地域とのふれあいを大切にします

● 地域行事への参加

当金庫は地元の金融機関として「栄の国まつり」をはじめ、「富士町健康マラソン大会」「志賀神社秋季例大祭(早津江)」「鳥栖山笠」など各種地域行事への参加をはじめ、バルーンクラブによるバルーン係留などの活動を行っています。

● 「栄の国まつり」へ参加!



● ロビーの開放

絵画・陶芸・写真展などにロビーを開放。地域の皆様にご利用いただいています。



ひなまつり絵画展

● ボランティア活動

1. 献血活動

「6月15日信用金庫の日」に因み、献血活動を実施しました。

- ・実施日 6月11日
 - ・当日71名の方がおみえになりました。
- 皆様の温かいご協力ありがとうございます!



2. 「さがしんきん秋のファミリー祭」

平成19年11月「さがしんきんピュアボイス委員会」
主催により開催しました。

- ・チャリティバザー等の売上金101,636円を
佐賀善意銀行に預託いたしました。



3. 店周清掃活動、花壇の整備

環境美化運動の一環として、店周の清掃活動や花壇の整備などに取り組んでいます。



4. 庫外活動援助制度

当金庫では、職員の地域社会活動に際し、「庫外活動援助規程」を定め、各種ボランティア活動などへの参加を応援しています。

その他

お客様の利便性向上に努めます

投資信託窓口販売業務の開始

平成20年2月1日より投資信託の窓口販売業務を開始しました。

1万円以上で1円単位で購入できます。

毎月25日にご指定の口座から自動引落による買付(定時定額方式)も取り扱いしています。現在、7ファンドを取り扱いています。

グローバルソブリンオープン

DIAM高格付インカムオープン(ハッピークローバー)

ダイワ資産分散インカムオープン(D51)

しんきんグローバル6資産ファンド

しんきんインデックスファンド225

ニッセイ日本勝ち組ファンド

しんきん世界好配当利回り株ファンド

※投資信託の購入に際して投資信託説明書(「交付目論見書」)契約締結前交付書面(目論見書補完書面を含む)をあらかじめお渡ししますので必ず詳細をご確認の上、ご自身のご判断により購入して下さい。

登録番号 福岡財務支局長(登金)第25号

ATMによる暗証番号の変更手続きのお知らせ

ATMでキャッシュカードの暗証番号が変更できるようになっています。

最近、キャッシュカードの暗証番号を他人に知られて悪用される被害が増えています。特に「生年月日・電話番号」を暗証番号に利用されている場合、暗証番号を第三者に推測される危険があります。このような番号を使用されているお客様は、早急に変更のお手続きを行うようお願いいたします。

ご利用日 平日・土曜・日曜・祝日ともにご利用できます

手数料 手数料は無料です。

※詳しくは窓口にお問い合わせ下さい。

電子証明書を利用した法人向けインターネットバンキング開始

平成19年10月1日より法人インターネットバンキングの認証方式として「電子証明書方式」を採用しました。これによりログインの際は電子証明書が必要となるため、なりすましが非常に困難になります。

※詳しくは窓口にお問い合わせ下さい。

「エスプラツツ共同出張所」開設

平成19年8月 「エスプラツツ」(佐賀市白山)内に3金融機関共同でATMを設置しました。

営業時間 平日10:00~21:00 土・日・祝日10:00~17:00

取扱業務 現金自動支払機(ATM)により以下の業務を行います。

①預金支払いおよび残高照会業務 ②貸付業務(消費者金融に限る)

信用金庫業界の中央金融機関～信金中金

信金中央金庫（略称：信金中金）は、全国の信用金庫を会員とする信用金庫業界の中央金融機関です。昭和25年の設立以来、信用金庫業界の総合力を発揮する観

点から各種の金融業務を展開し、皆さまの深い理解とご支援により、総額30兆円近い資産を有するわが国有数の金融機関に成長いたしました。

～信金中金が、信用金庫業界のために果たしている3つの役割～

① 信用金庫の余裕資金の効率運用

信金中金は、信用金庫から預かりした預金を、国内外の金融市場や有価証券、さらに貸出によって効

率的に運用し、さまざまな形で信用金庫業界に対して還元しています。

② 信用金庫の業務機能の補完

信金中金は、信用金庫業界の中央金融機関として、為替・資金の集中決済や各種業務支援等信用金庫の業務機能の補完を行っています。近年、金融の自由化、グローバル化、IT化等の進展により、信用金庫において、新たな金融商品や金融サービスの販売・提供へ

のニーズが高まっています。しかし、信用金庫がこれらのニーズに対し個別に対応することは困難な場合が多く、信金中金では子会社を含めた信金中金グループ全体で、信用金庫をサポートしています。

③ 信用金庫の経営力強化のサポート

信金中金は、信用金庫業界のシンクタンク・コンサルタント・ホームドクターとしての役割を担っており、信用金庫業界のセーフティーネットを運営することにより、信用金庫業界の信用力の維持・向上につとめ

ています。また、ALM支援、有価証券ポートフォリオ分析等を通じて、信用金庫の収益向上・リスク管理支援を行っています。

